

日帰り現地訪問

桜の植樹会 マキバノハナゾノ

福島県飯舘村

at

2016年
4/17 (sun.)

(参加費500円)

申し込み締め切り

4/14 (thu.)

参加希望者は、
アグリコクーン産学官民連携室
までメールでお申し込みください。



カタクリの花(イメージ)



花芽のついた桜苗木(2015年10月)



東京大学農学生命科学研究科では、震災の翌年に福島県飯舘村村長と研究協力の関係を結び、農学生命科学研究科の教職員・学生が飯舘村をはじめとする現地で調査活動をこれまで行ってきました。

今回の企画は飯舘村小宮地区の大久保金一農園が主催する桜の植樹会に参加するものです。

「マキバノハナゾノ」は金一さんが農園とそれを取りまく山と川の全体を総称して名付けたものです。2014年の第1回目の植樹会では100名以上の方が来村しました。本年は第2回目の植樹祭となります。

大勢の現地の人や関係者と年度のはじめに色々な話をして打ち解ける絶好の機会ですので、ご興味・ご関心のある学生の参加をお待ちしております。

TIME TABLE

- 8時 大学集合
12時頃 飯舘村到着
植樹会、カタクリツアー参加
16時頃 飯舘村出発
20時頃 大学到着

(現地までは大学の公用車で移動します)

info: アグリコクーン産学官民連携室

mail: office@agc.a.u-tokyo.ac.jp

http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/



(金一さんによる構想スケッチ)

大久保金一マキバノハナゾノ略年譜

- 1940 金一さん誕生
- 1950 小5~小6、クリンソウ・ヤマユリ・ヤマシャクヤクとの出会い、ハナゾノづくり始まる
- 1954 中3、草花の群生地づくりの成功
- 1982 飯塚さんを訪問、交流始まる
- 2011 311福島第一原発事故で被災、避難生活へ、飯塚さんが避難先・仮設住宅を訪問し交流再開
- 2013 ふくしま再生の会との協働始まる
- 2014 1回目の桜の植樹会行われる
- 2017 マキバノハナゾノ第1回桜まつり開催予定



当日の様子はオンラインで見ることができます。

http://data01.x-ability.jp/FieldRouter/vbox0150/

